

No	氏名	所属団体名等	No	氏名	所属団体名等
1	相原 弥生	みどり保育園	14	鶴岡 喜嗣	千葉市社会福祉協議会積橋地区部会
2	東野 福松	花見川区町内自治会連絡協議会	15	友利 三雄	千葉市社会福祉協議会天戸中学校区地区部会
3	天春 立兵〇	千葉市社会福祉協議会朝日ヶ丘地区部会	16	中垣 薫	花見川区町内自治会連絡協議会
4	大山 治二	千葉市社会福祉協議会検見川地区部会	17	花島 桂三	千葉市身体障害者福祉団体連合会
5	加藤 裕二	社会福祉法人 オリーブの樹	18	早瀬 武夫	千葉市社会福祉協議会幕張本郷中学校区地区部会
6	金子建一郎	花見川区町内自治会連絡協議会	19	原田 雅男◎	花見川区町内自治会連絡協議会
7	蔵屋 勝敏	公募	20	細野 雅子	花見川区民生委員児童委員協議会
8	黒田 寛	千葉市社会福祉協議会花見川第2地区部会	21	安澤 宏	公募
9	齋藤 郷	千葉市社会福祉協議会こてはし台地区部会	22	藪下 勝	社会福祉法人 栗の木
10	清水 葉子	千葉市社会福祉協議会畑地区部会	23	山田 貞之	公募
11	鈴木 勝英	NPO 法人 トータルライフサポート	24	横山 宏子	花見川区民生委員児童委員協議会
12	鈴木 幸正	千葉市社会福祉協議会幕張・武石地区部会	25	吉松美津代	千葉西ケアマネージャー事務所
13	高橋 昭夫	公募	26	渡邊 公友	花見川区老人クラブ連合会

◎委員長 ○副委員長 ※委員の任期は1年。再任は妨げない。

あなたが主役

花見川区地域福祉計画 推進協議会だより 第14号



編集・発行
花見川区地域福祉計画
推進協議会事務局
花見川区高齢障害支援課
社会福祉協議会花見川区事務所
電話 043-275-6162
平成25年11月29日



平成25年度 第1回 花見川区地域福祉計画推進協議会開催

(於:花見川保健福祉センター3階大会議室)

活用されています!
区の補助金

平成25年度「花見川区地域活性化支援事業」補助金交付

応募期間 : 平成25年4月1日(月)～平成25年4月30日(火)
応募団体 : 10団体 平成25年度事業は10団体からの応募がありました。
以下のとおり決定し、それぞれ活動を続けています。

「地域づくり活動支援事業」 5団体	事業名
①大賀ハスのふるさとの会	東大緑地植物実験所のハス池の管理とハス文化の継承と普及
サルビヤ会	花及び錦鯉を育てて明るい地域づくりと高齢者対策事業
千葉市第22地区町内自治会連絡協議会	防災対策見直し事業
花と健康づくりの会	会域内の緑地予定地の美化活動と健康づくり活動
花見川土曜にほんご学級	花見川土曜にほんご学級「外国につながる児童・生徒」
「区テーマ解決支援事業」 4団体	事業名
②おやかカフェ	幕張こどものまちプロジェクト
③特定非営利法人 はなみがわ絆	安全・安心のまちづくり事業
瑞穂花の杜	花のあふれる街づくり
④結まあーるの会	寺子屋と子ども達の見守り
「地域拠点支援事業」 1団体	事業名
ほっとすぺーす・すぎな	放課後の見守り(居場所)作り



①観蓮会開催の様子



②サマーワークショップ



③地域の拠点



④学生ボランティアも活躍

※詳しい活動風景は、花見川区地域振興課ホームページをご覧ください。

■第1回 平成25年 7月11日

- 平成25年度委員長に原田雅男氏、副委員長に天春立兵氏が選任されました。(4面に委員名簿)
- 区地域福祉計画の進捗状況について、6月末までに寄せられた活動について報告し、引き続き情報を募集しました。
- 金子委員、齋藤委員より活動状況の詳細について報告がありました。
- 今年度のスケジュールについて、年間の開催予定を確認しました。
- 地域福祉課より、「千葉市孤独死防止通報制度」についての説明がありました。(制度開始日:平成25年7月1日)



原田委員長



金子委員
(花園地区部会)



齋藤委員
(こてはし台地区部会)

お二人の報告の内容と「千葉市孤独死防止通報制度」については、裏面でも紹介しています。ぜひご覧ください!

花見川区内の福祉活動の報告

花園地区での地域活動 報告者：金子委員（花見川区町内自治会連絡協議会）

花園地区部会 活動方針

地域住民の世代を超えた様々な交流と仲間づくりを進め、福祉増進を図ることを目的として、地域住民の参加を得て事業を行う。

【最重点項目】

- ⑨-44 ひとり暮らし高齢者・引きこもりへの声かけ、見守り活動
ふれあい食事会の開催・・・70歳以上のおひとり住まいの方をお招きし会食・芸能鑑賞
- ⑨-45 ひとり親家庭への見守り支援
歳末助け合い慰問金・・・歳末助け合い慰問金をひとり親家庭にお届けする活動
(各自治会からの歳末助け合い活動への協力金をもとに、民生委員さんを通じて訪問・お届け)



【重点項目】※重点項目については、子どもに関わる取り組みのみ掲載しています。

- ①-2 子どもの交流の促進
 - 親子の集い・・・花園小での竹とんぼづくりや、瑞穂小での音楽祭など
 - 子育てサロン開催・・・花園公民館を拠点とし、子育て中の親子の集まる場を提供
 - ラジオ体操の実施・・・瑞穂地区で実施、15日間で延べ4,621人が参加
 - 放課後子ども教室・・・「地域で子どもを育てる」をモットーに自治会も地区部会も関わって活動
 - 昔の遊び「おしえてもらったよ！楽しいあそび」・・・花園小、瑞穂小1年生に地域の先生として昔遊びを教え、世代間の交流を図っている
 - 千葉瑞穂みどりの少年団
・・・瑞穂地区での「ふるさとづくり」世代を超えた地域ぐるみの活動
(平成25年度 緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰受賞)



「ご近所のたすけあい」ネットワーク事業 報告者：齋藤委員（こてはし台地区部会）

「ご近所のたすけあい」ネットワーク事業は、平成22年8月からスタートし、4年目を迎え、地域に定着しました。日々の活動は、調整役のコーディネーターと協力ボランティアのきめ細やかな取り組みによって成り立っています。

【最重点項目】⑨-41 町内自治会、社協地区部会等による生活支援ボランティアの充実

⑨-42 高齢者のためのお助け隊の結成

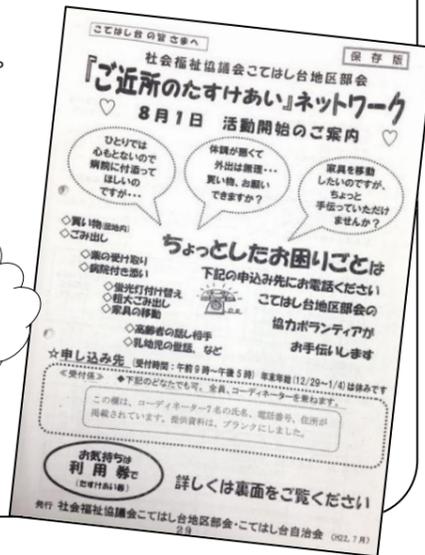
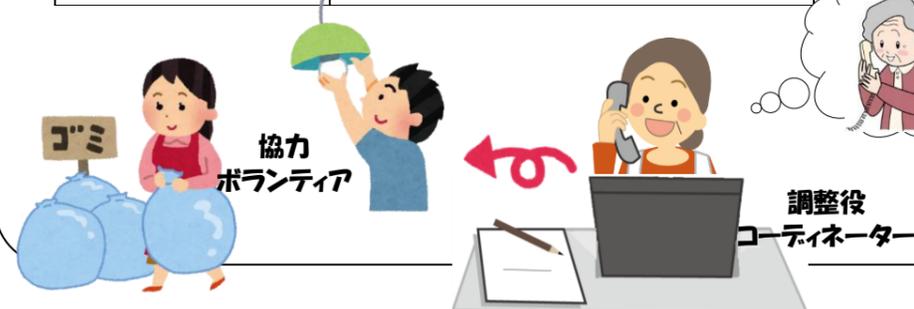
活動内容：「日常生活に支障をきたす“ちょっとした困りごと”」を支援する“住民参加型たすけあい”の活動。
街をあげての支援体制を作っている。

対象：高齢者でケガ、病気、退院直後その他諸事情等で努力してもできない方、およびその家族を支援する。(あくまでも自助努力を第一とする。)

支援体制：地区部会長、自治会長、事務局、福祉活動推進員、調整役(コーディネーター)、民生委員・児童委員、協力ボランティア

※住民アンケート結果に基づき、利用は少額有償(利用券)方式としている。

定額制 簡単で短時間な支援	ごみ出し、電球の付替え、買い物など
時間制 時間がかかる支援	病院の付き添い、家具の移動、高齢者の話し相手など

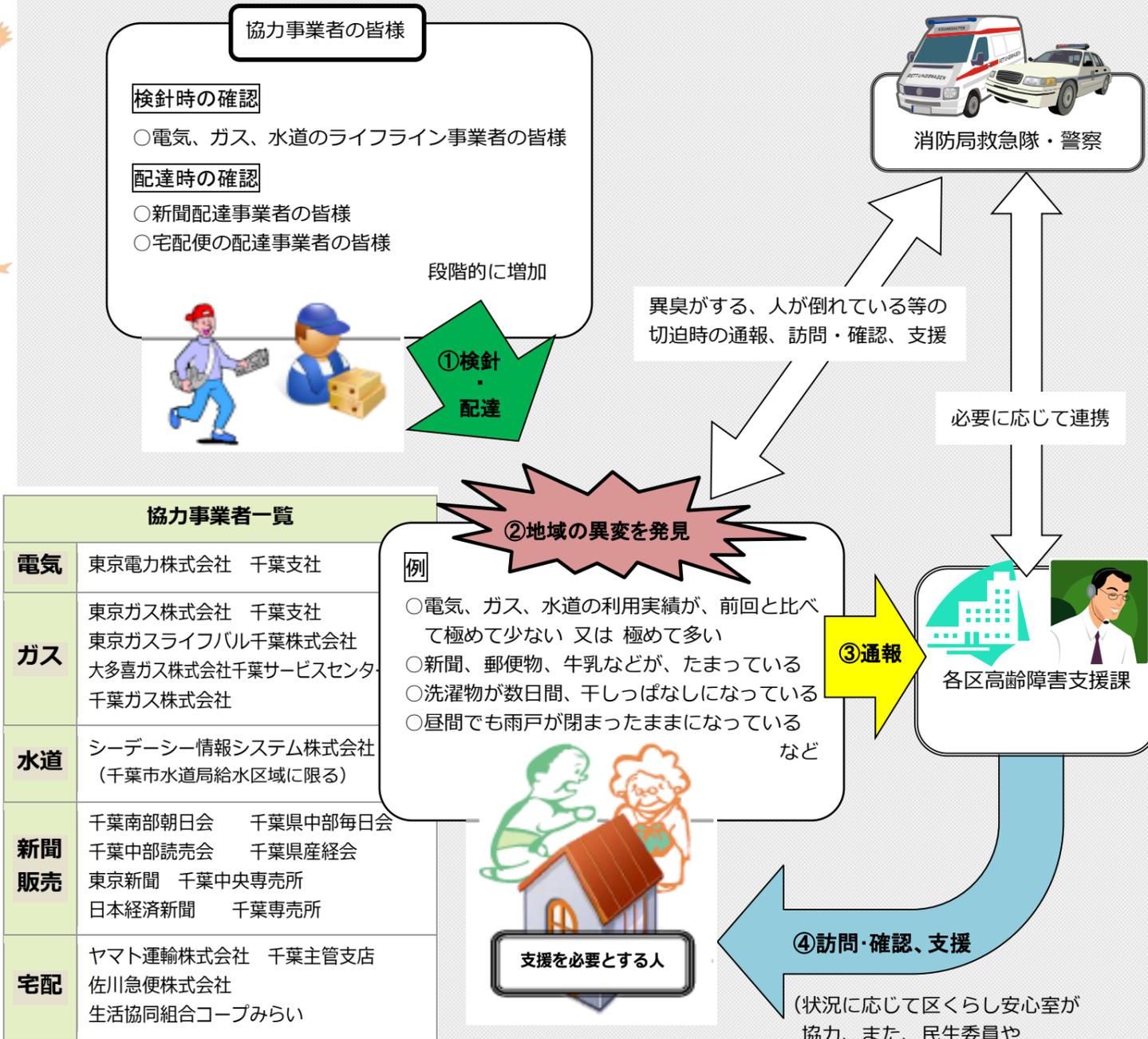


「千葉市孤独死防止通報制度」について

昨今、ひとり暮らし高齢者などの孤独死が社会問題となっていることから、市内全域を対象に、「地域の異変」をライフライン事業者等の協力事業者の皆様から区役所に通報していただき、安否を確認するものです

- ①～③ 協力事業者の「検針員・配達員」の方が、日常業務の中で「地域の異変」を発見した時は、各区役所(切迫時は消防局救急隊・警察)に通報していただきます。
- ④ 通報を受けた区役所は、職員が現地訪問し安否を確認のうえ必要に応じて支援を行います。

【千葉市孤独死防止通報制度 フロー図】



協力事業者一覧

電気	東京電力株式会社 千葉支社
ガス	東京ガス株式会社 千葉支社 東京ガスライフバル千葉株式会社 大多喜ガス株式会社千葉サービスセンター 千葉ガス株式会社
水道	シーデーシー情報システム株式会社 (千葉市水道局給水区域に限る)
新聞販売	千葉南部朝日会 千葉県中部毎日会 千葉中部読売会 千葉県産経会 東京新聞 千葉中央専売所 日本経済新聞 千葉専売所
宅配	ヤマト運輸株式会社 千葉主管支店 佐川急便株式会社 生活協同組合コープみらい

例

- 電気、ガス、水道の利用実績が、前回と比べて極めて少ない 又は 極めて多い
- 新聞、郵便物、牛乳などが、たまっている
- 洗濯物が数日間、干しっぱなしになっている
- 昼間でも両戸が閉まったままになっている など

※生活協同組合コープみらいについては、推進協資料作成後新たに協定を結びました。今後も、準備が整った事業者と順次、協定を締結していきます。